

主な内容

◇県立体育センターの再整備について（神奈川県）

- ・昭和 43 年の開設以来、約 50 年が経過し老朽化が顕著になった。
- ・東京オリンピック・パラリンピック競技大会のキャンプにも活用できるよう、また県民のスポーツ振興拠点として再整備を行う。
- ・既存建物の取り壊し工事に着手するため、施設の利用を大幅に制限せざるを得ない。
- ・連絡先は、施設利用=体育センター管理課（0466-81-2571）

◇善行市民センター・公民館等改築事業について（藤沢市）

- ・施設の老朽化や「安全性の確保」の観点から建て替えが必要。
- ・整備コンセプトは、『楽しく、元気な日々の暮らしを育む拠点づくり』。
- ・過去に地域から提出された「提言書」を基に、地元の皆さまと市の関係課による建設検討委員会を設置して検討を続けてきた。
- ・平和台住宅の跡地に市民センター・公民館を建設、現市民センター・公民館の跡地に駐車場を整備するとともに体育室棟を建設する。
- ・現いきいきサポートセンターの場所に駐輪施設を移設し、現駐輪施設と砂利駐車場の場所に保育園（善行保育園、善行乳児保育園）を移設する。
- ・平成 28 年度、29 年度で基本・実施設計を行うとともに、文化財調査等を実施する予定。 ※スケジュールは現時点の予定。

◇善行地区郷土づくり推進会議の取り組みについて

<「ぜんぎょう」を知ろう事業>

- ・「善行かるた」を制作している。※平成 28 年度完成予定。
- ・「善行ちょっと歩こう会」を開催している。日程等はお問い合わせください。

<地域活動ネットワーク事業>

- ・近所づきあいが希薄になることで、地域活力が低下している。
- ・自治会・町内会の加入率が低下しており、善行地区では約 4 割が未加入。
- ・役員等の「人」の固定化や役割の集中が顕著で、地域団体の活動にも影響がある。
- ・「みんなが主役！」を合い言葉に、地域活動を活性化したい。
- ・第 1 ステップは地域団体等の連携。第 2 ステップは「人と地域活動をマッチングさせ、持続成育する地域社会を創る」こと。その仕組み作りを進めている。

<高齢者等移動支援事業 ～のりあい善行～>

- ・善行の東部地区で実証運行を開始してから、まもなく 1 年になる。
- ・この間、説明会、アンケートや戸別訪問により、多くのご意見をいただいた。
- ・年末からは、8 人乗りワゴン車で運行している。
- ・今後は、運営主体を NPO に移して事業を進めていく。
- ・残念ながら、乗降客数が伸び悩んでいる。乗降客数が少ないと事業の継続が困難になってしまうので、皆さまにもご協力をお願いしたい。

<編集・発行> 善行地区郷土づくり推進会議
<お問い合わせ> 善行市民センター地域担当
電話 0466-81-4431 FAX 0466-81-4441
(土・休日を除く 8:30~17:15)

